

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
 代表者 代表取締役社長 野添 誉之
 (コード番号 3515)
 問合せ先責任者 常務取締役 総務、経理・財務担当
 村田 義樹
 (TEL 072-772-1101)

2020年3月期 業績予想と実績の差異ならびに 剰余金の配当及び別途積立金の取崩しに関するお知らせ

2020年2月13日に公表しました2020年3月期の通期連結業績予想と実績値につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において下記のとおり2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当および別途積立金の取り崩しを行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2020年6月26日に開催予定の第70回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 通期連結業績予想と実績の差異について

(1)2020年3月期 通期連結業績予想数値と実績数値との差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,480	△110	△50	△260	△279.07
今回実績 (B)	8,519	△167	△120	△336	△361.70
増減額 (B-A)	39	△57	△70	△76	—
増減率 (%)	0.5	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	8,840	△73	△15	△619	△665.09

(2)差異の理由

売上高につきましては、関係会社の業績が堅調であったことから予想通りの着地となりました。一方、損益面におきましては、前回業績予想以降に徐々に具現化してきた新型コロナウイルスの影響により、日本全国における展示会・イベント等の延期・中止に伴うカーペットの受注激減及び自動車資材関連の受注減に伴う生産量の減少等により、製造コストの上昇による固定費を賄えず営業利益及び経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益共に前回業績予想より減益になる見込みであります。

2. 2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当について

(1)理由

当社は、当期の業績、今後の事業計画と財務状態等を総合的に勘案し、必要な内部保留を確保しつつ、株主に対する利益配分を最も重要な経営課題のひとつと考え、安定的に利益の還元を行うことを基本方針としております。

当期配当金につきましては、本日発表の「2020年3月期決算短信」でもお知らせしましたとおり、利益が予想を大きく下回ったことと、新型コロナウイルスの影響による不透明な経営環境等を踏まえ、誠に遺憾ながら1株当たり5円とさせていただきます。

(2) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たりの配当金	5円00銭	25円00銭	65円00銭
配当金の総額	4,658,360円	—	60,558,680円
効力発生日	2020年6月29日	—	2019年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 別途積立金の一部を取り崩し、繰越利益剰余金に振り替える件について

(1) 実施内容

- ・減少する剰余金の項目及びその金額 別途積立金 500百万円
- ・増加する剰余金の項目及びその金額 繰越利益剰余金 500百万円

(2) 実施理由

別途積立金の一部を取り崩し、繰越利益剰余金の損失処理と期末配当の実施を可能とするため。

(3) 効力発生日

2020年6月26日開催予定の第70回定時株主総会決議をもって、本件取り崩しの効力が生じます。

(4) 今後にあたる影響

本件による当社業績への影響はございません。

以 上